

測量計算・電子野帳 (TS)

# A-SurveyAd

Android

エース プロジェクト

2025/02

**Ver4.8.7** にて追加、修正された機能を説明します。

- ・ 2点ターゲットをマルチボタンに追加
- ・ 色の設定、視準線の色を追加

## 1、2点ターゲットをマルチボタンに追加

掲示板に、「延長点オフセット計算」の、「3D」計算を「放射トラバース」の画面で出来ないかという、要望がありました。

この「3D」は、2点ターゲットで測定し、登録されている座標データから計算するものです。

下記は、説明書からの転載です。

### 3 D :

2点ターゲット測定で測定した結果から、求点の座標を計算します。

2点ターゲットは、下記の製品です。

1点目、2点目を測定し2点目からポール先端までの距離を入力しておく事で  
ポールの先端の座標を計算できます。

ポールにミラーが2個付いた物です。

「放射トラバース」での測定、登録は通常と同じですが1点注意があります。

今回の2点ターゲット計算では、3次元での計算を行いますので

**I Hの値を入力しておく必要があります。**

忘れないでください！。

F Hは、0.000 でOKです。

2点ターゲットの1点目、2点目を指示します。

ここで入力する距離は、2点目からポール先端までのポール上での距離です。

The screenshot shows the 'A-SurveyAdB 延長点セット計算' (A-SurveyAdB Extension Point Set Calculation) screen. It features input fields for '点A' (Point A) set to 'M2', '点B' (Point B) set to 'M3', and '距離' (Distance) set to '0.500'. Below these are fields for '比高' (Ratio Height) and '左' (Left) '右' (Right) offsets, both set to '0.000'. The '求点' (Target Point) field is set to 'M4'. A dropdown menu is set to '3 D'. There are checkboxes for 'A点' and buttons for '全体' (All), '登録' (Register), and 'リセット' (Reset). The bottom part of the screen shows a grid with points M2, M3, and M4 plotted, with a 'Grid: 0.1m' label.

[A 点]のチェックは、無効です。

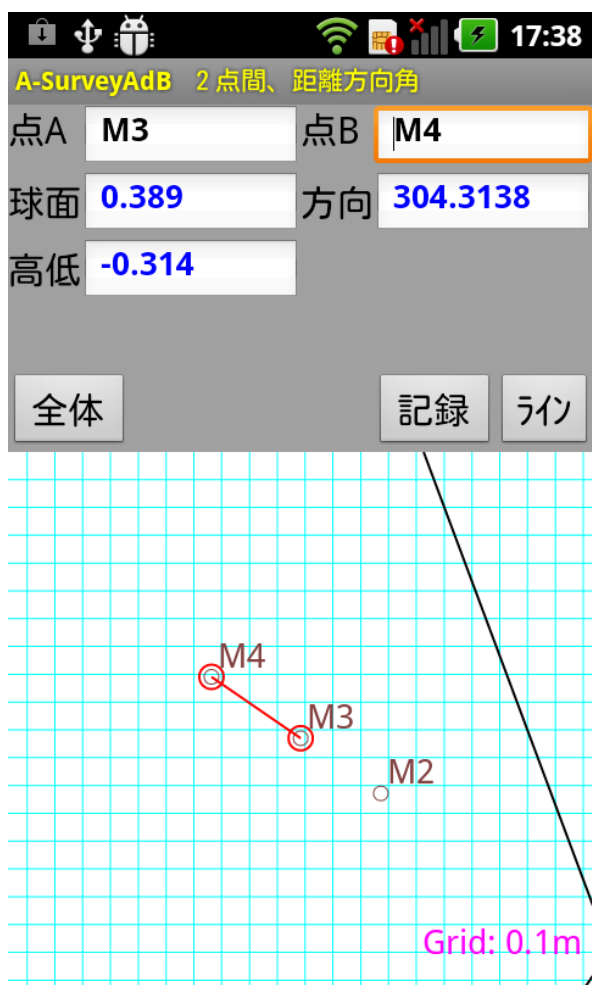
必ずB点からの計算です。

左、右のオフセットは有効です。

(標高は、端点と同じ値で登録されます。)



「2点間、距離・方向角」で、チェックしてみます。  
「座標入力」で、確認すると標高も計算されています。



ここで、問題は2点あります。

(1) 2点の座標を登録しなければ、計算できない。

計算後は不要な点なので、削除する

(2) 「延長点オフセット計算」に、移行しないと計算できない。

Kanaさんのユーザ投稿を見てください。

<http://a-survey.d.do00.jp/page038.html>

Drogger RWM と プリズム2個を使用。

2個のプリズムが、2点ターゲットです。

「延長点オフセット計算」の「3D」で計算されています。



「放射トラバース」の画面で、この観測をするのは難しいです。

#### ・ダイアログ方式

ダイアログを表示して、測定、登録する

ダイアログで、プロット画面が見えなくなる、ターゲットの変更ができない。

#### ・別のプログラム方式

別プログラムへ、移行、測定、登録後に、戻る

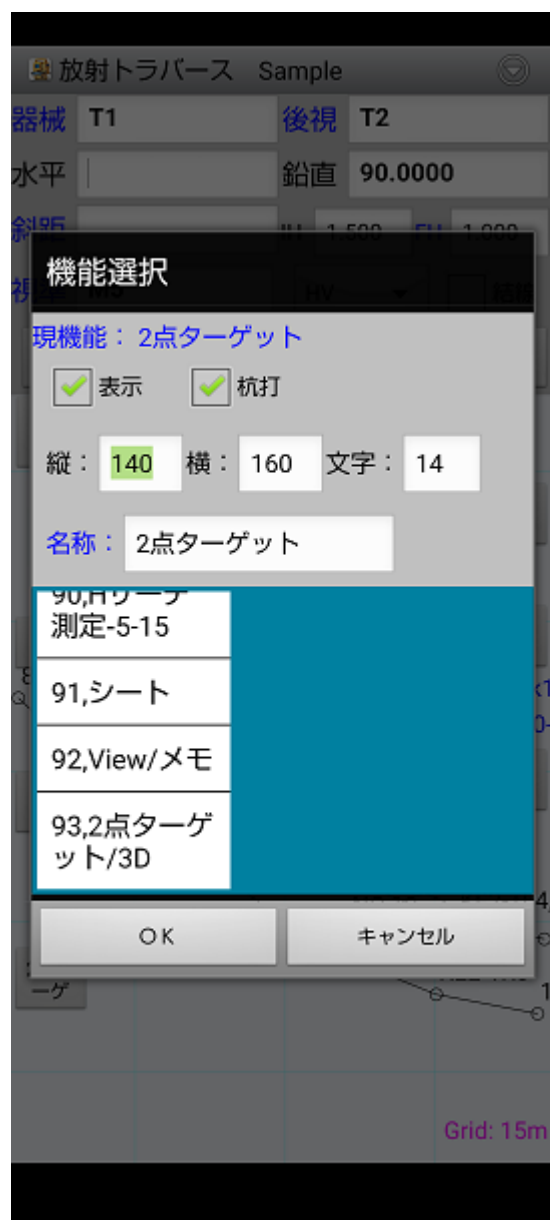
上記を考えました。

他に上手い方法が思いつきませんでした。

割り込みの観測なので、**ダイアログ方式** で「**2点ターゲット**」の測定、登録をする事としました。

マルチボタンに、下記が追加されています。

93, 2点ターゲット/3D



ボタンを押すと、下記のダイアログが表示されます。

IH : 0.000 は不可

FH : 入力値は、無視され 0.000 固定で計算されます。

ターゲット : このボタンを押す前にターゲットを指定しておいてください。

プリズムかシートですね。

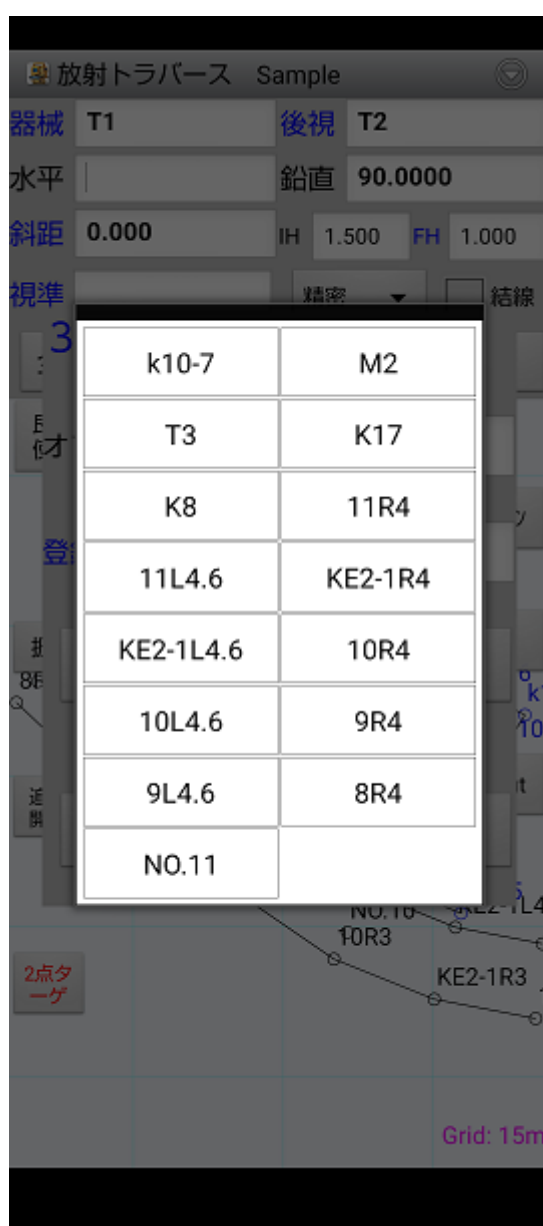
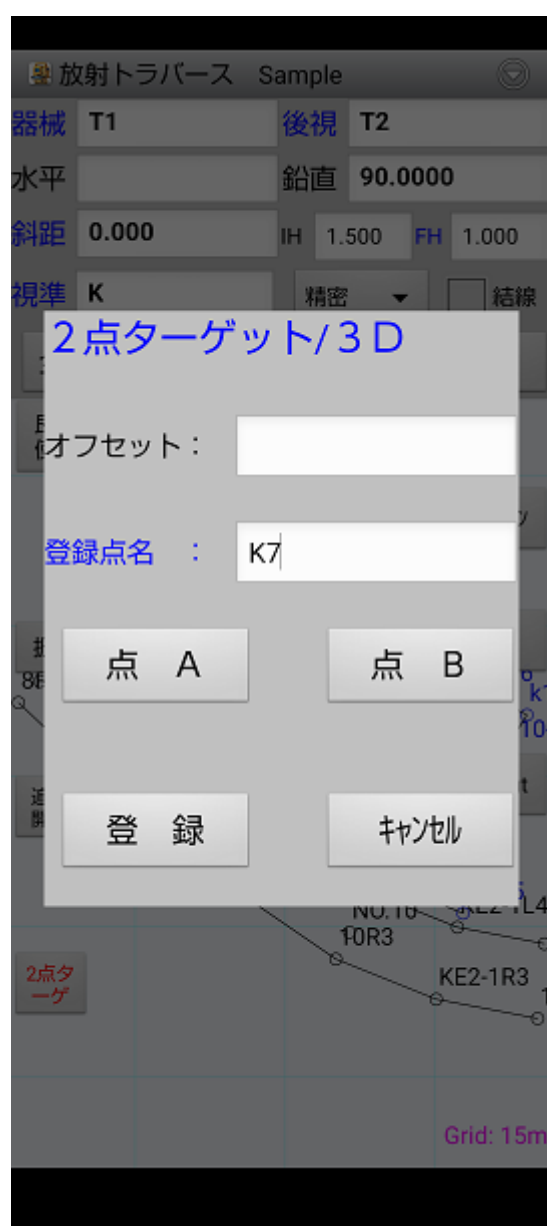
2点とも、同じターゲットを使用です。

「登録点名」: 文字を押すと、最終点名が選択できます。

「点 A」、「点 B」ボタンで、それぞれ測定します。

どちらが先でも、構いません。

何回、測定しても構いません。



「登録」すると、閉じます。

記録簿を見てください。

点 A、点 B の測定値は記録簿には、残りますが

APA ファイルには、残りません。

APA ファイルにも、この値が保存されます。

**放射トラバース Sample**

器械	T1	後視	T2
水平		鉛直	90.0000
斜距		IH	1.500 FH 1.000
水準	K11	精密	<input type="checkbox"/> 結線

全体 測定 B S 登録 ON

良く使う

振向 In

追尾開始

2点タゲ

Grid: 9m

A-SurveyAdB

【測距モード：HV】

【サーチ：BS:自動視準しない】

S R Xターゲット 25/02/11 11:26:24

プリズム -30mm 径58mm です。

3D 2点ターゲット B点 25/02/11 11:28:11

器械点：T1 後視点：T2

器械高：1.500 視準高：0.000

水平角：193.3650 鉛直角：91.2000

斜距離 1：23.000 斜距離 2：23.001

X = 967.405 Y = 1149.724

標高 = 11.640

【測距モード：精密】

3D 2点ターゲット A点 25/02/11 11:28:47

器械点：T1 後視点：T2

器械高：1.500 視準高：0.000

水平角：202.5100 鉛直角：90.5010

斜距離 1：23.420 斜距離 2：23.421

X = 971.160 Y = 1149.932

標高 = 11.833

【測距モード：精密】

3D 2点ターゲット 登録点 25/02/11 11:28:49

器械点：T1 後視点：T2

器械高：1.500

視準点：K8 視準高：0.000

水平角：192.2211 鉛直角：91.2353

斜距離：22.991

X = 966.906 Y = 1149.696

標高 = 11.614

戻る

進む 25\_02\_11

閉じる



座標登録は、もちろん K8 のみです。  
APA ファイルには、K8 の座標から逆算して、K8 の観測データが保存されます。  
このマルチボタンは「杭打ち」でも使用できます。  
杭打ちでも 2 点ターゲットで、座標を登録する機能です。

メモは、“2 点ターゲット登録点” に固定です。

座標入力 Sample

点名 K8

2 点ターゲット登録

X 座 966.906330

計画 0.000

Y 座 1149.695836

標高 11.614106

一覧

全体

端点

登録

ライン

良く使う

ライン

In

Out

K8

K12

K13

NO.8

K5

Grid: 5m

A-SurveyAdB 観測手簿

観

測点: T1 (

偏 心 B=P=C

測 器 名 SET

器 械 高 1.500 m

気 温 20 °C

開始時刻 11:26

器械番号

器械定数

気 圧

終了時刻

番号 視 準 点

水 平 角

1

001 T2

0-00-00

0

002 K8

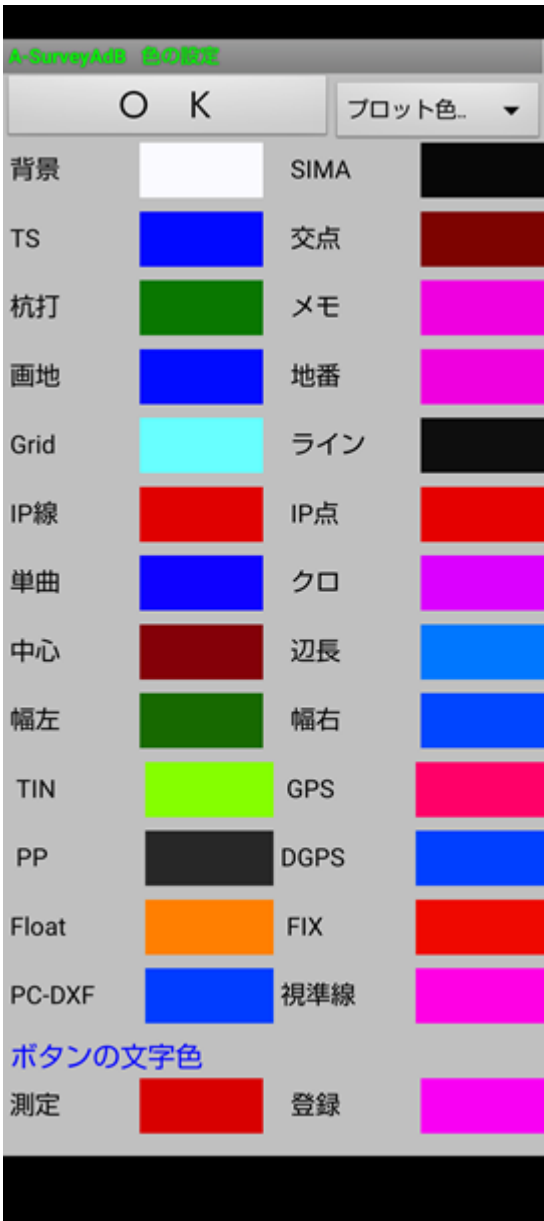
192-22-11

192

## 2、色の設定、視準線の色を追加

要望がありましたので、追加しました。

「放射トラバース」、「杭打ち」の視準の線の色を設定できるようにしました。



←——— 追加しました。